

## 第 24 回生コン技術大会

# 論文・改善事例報告 募集要領

### 1. 開催日・会場

開催年月日：2027 年 4 月 15 日（木）・16 日（金）2 日間

会場：日経ホール 〒100-8066 東京都千代田区大手町 1-3-7

（JR 東京駅より徒歩 15 分 東京メトロ大手町駅徒歩 5 分）

### 2. 募集区分及び留意点

論文発表等の募集区分は、「(1) 論文」及び「(2) 改善事例報告」の 2 区分といたします。

#### (1) 論文

論文の区分は次の ① ～ ③ に分類して募集します。これらは、他学協会において未発表・未掲載のものに限ります。

なお、他学協会において発表、および掲載された内容の派生・関連研究についてもオリジナリティに欠けるものは、発表内容としては該当しないと判断させていただくことがあります。

#### ① 特定課題研究論文

##### 特定課題 1：「カーボンニュートラルに向けたコンクリート」

<趣旨>

「2050 年カーボンニュートラル達成」が宣言され、コンクリートの低炭素化は重要な課題となっている。JIS A 5308 では、グリーン水やグリーン骨材および副産物由来のリサイクル材を活用した環境負荷低減に向けた改正を進めているが、十分に普及していないのが現状である。

そこで、「カーボンニュートラルに向けたコンクリート」を特定課題として、リサイクル材を使用したコンクリートおよび CO<sub>2</sub> の吸収・固定化技術に関する調査研究事例を募集し、生コン業界の技術力の維持・向上を図るとともに、低炭素化・脱炭素社会の実現に向けた取組みを業界内外に発信して、これらの積極的な利活用に繋げる。

##### 特定課題 2：「生産性向上への取組み」

<趣旨>

少子高齢化に伴う労働人口の減少により、生コン業界においても人材不足が進み労働力の確保が大きな課題となっている。今後、生コンクリートの製造現場では、管理業務の負担軽減やさらなる品質の安定化対策のため、センシング技術や AI 技術を導入していくことが必要となる。

そこで、「生産性向上への取組み」を特定課題として、生コン情報の電子化、圧縮強度で管理する舗装コンクリート、試験業務の簡素化など、生コンクリートの製造工程に関わる合理化や省力化の具体的な調査研究事例を募集し、若手技術者の育成と技術の伝承を図るとともに、これら技術の普及に繋げる。

#### ② 一般研究論文

生コンクリートの材料、配合、製造、運搬、施工、試験、及びクレーム対策等の技術に関する最近の研究及び事例で、幅広い技術における研究論文を募集します。

### ③ 調査報告

各地区の特色を盛り込んだ調査報告も募集します。このテーマは各地区において調査をした集計結果、とりまとめた資料などで特色のある発表を期待します。

### (2) 改善事例報告

生コンクリートの製造から出荷にいたる日常の業務に係わる創意・工夫・改善等の事例で、生コンクリート工場における工程管理の合理化や安全衛生の推進に向けた発表を募集します。

## 3. 発表者の資格

発表者の資格および制限については次のとおりです。

### (1) 発表者（講演者）

全国生コンクリート工業組合連合会または全国生コンクリート協同組合連合会加入の工業組合員・協同組合員の生コン会社（工場）に勤務されている役員・従業員の方、ならびに工業組合・協同組合に勤務されている事務局役員・職員、認定共同試験場の職員に限りです。

### (2) 連名者（共同研究者）

論文発表 1 編あたりの発表者と連名者の合計は 5 名以内です。目次、プログラムの作成の都合上、発表者と連名者の合計を 5 名以内といたします。5 名を超える場合には論文の末尾に記載してください。

改善事例報告については、発表者 1 名（又は 1 組織）としてください。連名者は報告の末尾に記載してください。

なお、論文、改善事例報告のいずれにおいても、連名者には組合員外・外部機関の方を含んでも構いませんが、発表者は組合関係者に限定いたします。

### (3) 同一人が発表できる編数

同一人が発表できる論文又は改善事例報告は、1 編とします。

## 4. 原稿作成・発表要領

### (1) 論文

#### ① 原稿作成要領

『論文の作成に関する注意事項及び要領』により作成してください。

原稿は A4 サイズで 4 ページまたは 6 ページといたします。それ以外のページ数のものは受理できません。

#### ② 発表時間

発表時間は、1 編につき 13 分程度（質疑応答 3 分程度を含む）を予定しておりますが、発表論文数によっては変更する場合があります。

### (2) 改善事例報告

#### ① 原稿作成要領

『改善事例報告の作成に関する注意事項及び要領』を参考に作成してください。

原稿は A4 サイズで 2 ページ、4 ページまたは 6 ページといたします。それ以外のページ数のものは受理できません。

#### ② 発表時間

発表時間は、1 編につき 13 分程度（質疑応答 3 分程度を含む）を予定しておりますが、発表件数によっては変更する場合があります。

## 5. 論文及び改善事例報告の受理採択

論文及び改善事例報告の受理採択については、次の条件を満たし論文査読委員会にて採択が決定されたものといたします。

## (1) 論文

- ① 他学協会において発表・掲載された研究及びこれらの内容に類するとみなされるものは受理採択できません。既報であっても、研究を発展させたもの、新たな知見を加えたものはこの限りではありません。
- ② 論文内容がオリジナリティを欠く場合、説明が著しく不十分で理解できないもの、内容が商業宣伝に偏ったものについても受理採択できません。
- ③ 内容を検討の結果、同一主旨と判断される発表論文は集約をお願い致します。1 テーマの分割発表は原則お断りします。
- ④ 提出された原稿は、論文査読委員会で査読をいたしますが、査読結果通知及び修正依頼に基づく修正原稿が提出締切に間に合わなかった場合には、不採択となります。

## (2) 改善事例報告

- ① 商業宣伝に偏った報告は、受理採択できません。
- ② 内容が著しく不十分で理解できないものは、受理採択できません。
- ③ 提出された原稿は、論文査読委員会で上記①及び②を確認いたします。修正依頼に基づく修正原稿が提出締切に間に合わなかった場合には、不採択となります。

## 6. 申し込み方法

### (1) 事前申込み

原稿の提出に先立ち「事前申込書」を下記の期限までに提出してください。発表題目名、発表者は、原稿提出時に変更可能です。

### (2) 本申込み

下記の期限までに「論文発表及び改善事例報告 申込書」とともに「論文又は改善事例報告」の原稿を提出してください。

なお、既発表の内容を発展させた研究については、該当する既発表論文等のコピーを添付してください。

### (3) 申込先

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-26-9 グランデビル 4 階  
全国生コンクリート工業組合連合会 第 24 回生コン技術大会 運営委員会  
TEL : 03-3553-7231  
E-mail : [Ckikaku@zennama.or.jp](mailto:Ckikaku@zennama.or.jp)

### (4) 申込締切期限

**事前申込み** : 2026 年 5 月 29 日 (金) 必着厳守

**本申込み** : 2026 年 9 月 4 日 (金) 必着厳守

以上